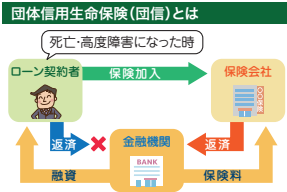




ちよっとためになる お金 の話

こんにちは。FP(ファイナンシャルプランナー)角山です。
前回は番外編をお伝えしましたが、今回は戻りまして家を購入した時になぜ生命保険を見直す必要があるのかをお伝えします。

コラム vol.15 で住宅ローンを組まれると団信の加入が必須になりますとお伝えしました(一部、住宅ローンでは任意)。イメージはこんな感じです。



団信は万が一亡くなったり、高度障害になったり、特約を付加することによりがんになった時、急性心筋梗塞、脳卒中(諸条件があります)になった時に住宅ローンが免除になります。

住宅ローンを組む前は、例えば賃貸でした。この時に、一家の大黒柱に万が一があった後も賃貸に住み続ける限り賃貸の支払いは残ります。

これが住宅ローンを組み、団信に加入し、万が一があると、住宅ローンは免除になります。

と言ったことは、団信加入後は家の支払いを考えなくて良いので、今まで加入してきた生命保険の保険金を削減できないこと(インセンティブ)になります。

〈例〉

現在加入中の保険金
5,000万円

団信加入後必要な保険金
5,000万円-3,000万円
=2,000万円

住宅購入費3,000万円として

※この辺りはきちんとしたライフプランを作成して、必要な保険金額を計算した方が良いと思います。

特約を付加することによりがんなどになった時にローン返済が免除になりますが、注意点もあります。

がん…責任開始日から90日以内、上皮内新生物の時など保障対象外

急性心筋梗塞、脳卒中…医師の診断により60日の労働制限などが必要な時は保障されない

(保険会社によって違いあり)

また、右記特約を付加すると保障が広がるので金利が高くなります。

このようにメリット・デメリットがありますので、まずは必要かどうかを確認してください。その際にご加入中の保険内容も合わせて考えるのが良いと思います。

次回は、もし見直しが必要になった時に見直しのポイントをお話しします。また良かったら、来月も見てくださいね！

HUG HUG 特典 無料相談は要予約
角山先生と1対1で相談(相談時間:1時間 無料)
&
家計診断(ライフプラン)作成プレゼント

無料相談をご希望の方は、メールにて受け付けています。
①氏名 ②メールアドレス ③電話番号 ④ご希望の日時を明記し、「info@hughug-town.com」までお送りください。



角山 大尚

約18年前より独立し、ファイナンシャルプランナーとしてセミナーや個別相談会を全国各地で開催。個別で勉強して身につけた知識をどう実生活に活かしているのかをアドバイスしている。